

麻疹（はしか）の発生について

2月12日（火）、当院を受診された患者様が麻疹と診断されました。

患者様が来院された①2月6日（火）19時20分～21時50分、②2月7日（水）20時20分～23時20分に小張総合病院救急外来を受診された患者様、③2月9日（土）9時～11時（隔離対応）に小張総合クリニックを受診された患者様におかれましては、麻疹の患者様と接触した可能性があります。

いずれもこの時間帯に周囲にいらした患者様につきましては、既に病院及び保健所より電話でご連絡をさせていただいております。

①②で接触された方は **2月28日（木）**まで、③で接触された方は **3月2日（土）**まで麻疹を発症する可能性があります。

他の患者様に麻疹をうつさないよう、**麻疹の疑いがある患者様は、直接病院に行かず、受診先の病院に電話連絡後受診**をしていただきますようお願い致します。

感染が拡大しないよう、病院及び保健所で協力し感染拡大防止に努めております。皆様のご協力をお願い致します。

麻疹は空気感染で、感染すると通常10日～12日後に38℃前後の発熱、咳、鼻水、くしゃみ、結膜充血等が約2～4日続き、解熱後39℃以上の高熱と発疹が出現します。また、発症した人が周囲に感染させる期間（感染可能期間）は、症状が出現する1日前から解熱後3日まで（前経過を通じて発熱がみられなかった場合、発疹出現後5日まで）とされています。不明な点があれば、下記にご連絡下さい。

小張総合病院：04-7124-6666

野田保健所：04-7124-8155